



こっそり たく お宅はいけん！

そうげんや はやしにいる
いきものたちが
どのように くらしているか
しらべてみよう！



すばこを「おうち」にしている いきものは
いるかな？



アナグマの「おうち」は
どうなっているのだろう？



ミミズの「おうち」は
どこにあるかな？



おやこでたんけん！ぼくじょうのいきものわーど

親子で探検！ 牧場の生きものワールド

in 妙義荒船佐久高原国定公園

130年以上の歴史を持つ牧場で維持されてきた草原環境をフィールドとして、草原に生きる動植物を観察しながら多様な「いのちのつながり」をみんなで楽しく学び、環境を守る意識を高めることを目的にしたプログラムです。ご参加をお待ちしています!!

とき 2023年6月4日(日)10:30~15:00(予定)

ところ 神津牧場 群馬県甘楽郡下仁田町大字南野牧 250



主催 特定非営利活動法人 長野県 NPO センター / NPO 法人 生物多様性研究所あーすわーむ
協力 (財)神津牧場 / 麻布大学 野生動物学研究室 / 佐久市市民活動サポートセンター(さくさぼ)
協賛 損害保険ジャパン株式会社 / 日本 NPO センター

参加無料

(牧場での飲食は各自負担)



巣箱を設置しました

お申し込み方法等は裏面をご覧ください

○対象:長野県・群馬県周辺の子どもと保護者、中学生以上の大人
○定員:20名(先着順で定員に達し次第締め切り)

秋・春・夏と続く野外プログラムです。連続でも単発でもご参加いただけます。
2022年11月6日

野生動物の痕跡や巣穴などを観察し、ヤマネのねぐらになる巣箱やコウモリのねぐらになるバットボックス、アナグマのエサであるミミズの生息環境をつくりました。

様子は SAVE JAPAN のサイトでご覧いただけます。

https://savejapan-pj.net/sj2022/nagano/report/post_1.html

2023年6月4日

秋に作った巣箱を使ってくれているかな？こっそりのぞいて調査します。

7月下旬~8月上旬予定

植物に集まる昆虫、夜のライトに集まる虫やコウモリ、アナグマを観察して、牧場に息づく生き物の多様性と生命のつながりを体感します。



<参加のお申し込み方法と注意事項>

1. 中学生未満の方は保護者といっしょにご参加ください。プログラム中は、屋外での移動があります。事故やケガがないよう、特にお子さんにはご家族で注意をお願いいたします。
2. お申し込みは **5月31日(水)まで**に、下の二次元コードから必要事項を入力するか、FAX またはメールで長野県 NPO センターへご連絡ください。
3. 6月4日は 10:15 までに神津牧場駐車場へお集まりください。



4. 当日、体調がすぐれない方は参加をご遠慮ください。
5. 野外に出ますので動きやすい服装と帽子、手袋や軍手、雨具、長ぐつ、タオル、飲み物、ほか各自必要なものをご持参ください。
6. 昼食はご持参いただくか、神津牧場の食堂(有料・各自負担)をご利用ください。

お申し込みは、右の二次元コードまたは FAX かメールで

- ①参加者全員のお名前と学年または年代
 - ②代表者のご連絡先となる電話番号とメールアドレス
- を添えてお申し込みください



<お申し込みとお問い合わせ> 長野県 NPO センター

FAX 026-269-0016

メール info@npo-nagano.org